

平成 20 年 1 月 30 日

安全飛行大会開催ご案内

グライダー愛好者各位

(社) 日本滑空協会

(社) 日本滑空協会 (JSA) はより安全で楽しく滑空スポーツを行う施策を行っており、その一環として飛行安全向上ならびに滑空愛好家の活動・交流促進の目的でこの大会を実施します。

固定翼機は特性上、失速速度のすぐ上に最小沈下飛行状態があります。その速度域で旋回するグライダーパイロットはストールと隣り合せなので、自信を持ってストールに対処する技量が必要です。どうぞご参加下さい。

主 催 : (社) 日本滑空協会 (JSA)
共 催 : (財) 日本学生航空連盟、
協 賛 : トヨタ自動車 (株)、鈴木 (株)
スポーツ振興基金補助金を使わせていただきます。
大会役員 : 実行委員長 JSA 常務理事 吉田 正克 主席教官 学連訓練部長・JSA 理事 中村暢宏
事務局 JSA 常務理事 甲賀 大樹
開催日時 : 平成 20 年 2 月 23 日 (土) および 24 日 (日) 9:00 訓練所集合
開催場所 : (財) 日本学生航空連盟妻沼訓練所会議室および第 1 滑走路
使用機体 : 複座練習機 ASK-21
教官 : 手配中
内容 : 異常姿勢からの回復トレーニング (一般)
複座練習機に教官同乗で飛行機曳航により十分な高度を確保してストールおよびスピン、ならびにその回復、サブ G を体験します。参加者の滑空記章レベルおよび希望により飛行内容を決定。
参加者のフライトは 2 回とする。

当日スケジュール

9:00-11:00 会議室 ブリーフィング: トレーニングの目的、内容、手順、関連知識の説明
使用空域の説明、搭乗順、役割などの説明、および、昼食
12:00-16:30 第一滑走路 準備、飛行トレーニング、撤収
17:00-18:00 会議室 デブリーフィング

参加条件 : 自家用操縦士 (上級滑空機以上) 技能証明、航空身体検査証、航空無線免許所有者
参加費 : ¥20,000 26 歳以下 ¥10,000
参加申込 : 添付参加申込用紙に必要事項記入後、E-mail 添付あるいは FAX で連絡先までお送り下さい。
ご返事を差し上げますので、参加費を指定口座に振込んで下さい。
申込締切 : 2 月 8 日

連絡先

(社) 日本滑空協会 担当者: 常務理事 甲賀 大樹 〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-1
TEL : 03-3519-8074 FAX : 03-3519-8075 E-mail : kohga@japan-soaring.org

参加費振込先

(1) 郵便局 口座番号 0110-2-0118006 加入者名 社団法人日本滑空協会
(2) みずほ銀行新橋支店 口座 普通 214517 名称 社団法人日本滑空協会

以上

申込日付 2008 年__月__日 (申込締切 2/8)

異常姿勢回復トレーニング参加申込

このイベントには自分の意思で参加し、自己の責任で飛行することを了解して申込みます。

ご本人について

姓名: _____ 年齢: _____ 歳
(社) 日本滑空協会会員番号: _____
住所 (郵便番号を付けて下さい) : 〒 _____
事務連絡用 E-mail なければ FAX : _____
前日・当日の予定変更など緊急連絡用 できれば携帯電話 : _____
技能証明: 自家用 / 事業用 飛行機 / モーターグライダー / 上級滑空機 (非該当項目を消去)
技能証明番号 _____ 取得年月日 _____
教育証明番号 _____ 取得年月日 _____
所有日本滑空記章: _____ 章
航空身体検査: 番号 _____ 有効期限 _____
無線免許: 航空無線士 / 航空特殊無線技師 (非該当項目を消去) 番号 _____
所属滑空クラブ名: _____
所属滑空クラブでの立場: 会員、理事、教官、その他 (非該当項目を消去)
最近 3 ヶ月の飛行状況 搭乗機 _____ 飛行時間 _____
緊急時連絡先
姓名: _____ (ご本人との関係) _____
住所: _____ 電話番号: _____

ご希望について

参加可能日 : ① 2/23 (土) ② 2/24 (日) ③ いずれも可能
飛行内容 (特に体験あるいはトレーニングしたいこと):

